

▽発信元・お問い合わせ先はこちら
「人材ビジネスの発展を通じてヒトの成長を迫する」
株式会社ヒューマンビジネス・コンサルティング
TEL : 03-6909-8644/0120-973-644
E mail:info@hb-consulting.jp

旧野島小 パソナへ

淡路市が無償譲渡先を公募していた旧野島小（淡路市野島藁浦）の校舎と土地が、人材派遣大手のパソナグループ（東京都千代田区）に譲渡されることが決まった。地元の農水産物の販売所や食品加工施設のほか、薬草の研究所などが整備され、15人ほどを地元で雇用。農水産業や観光の活性化を図る拠点施設を目指している。（佐藤直子）

譲渡されるのは、3階建ての鉄筋校舎と土地（約2400平方メートル）。同社の案によると、1階をパン工房や喫茶店、販売所、コミュニティーFMとして活用。2階を食品加工場やレストラン、住民の交流場所、3階を薬草の研究所、音楽ホールなどに整備するという。さらに、同社の契約社員が、市内で耕作放棄地などを活用して農業経営を学ぶ「パソナチャレンジファーム」の機能の一部も移転する計画だ。

9月の市議会終了後に、市と同社が譲渡契約を結ぶ。10月に工事を始め、来年3月に本格オープンする。野島小は、児童数の減少などで2010年4月に閉校した。施設の活用を検討していた市が今年6～8月、譲渡先を公募。同社だけが応募した。

市の担当者は「固定資産税だけでも年間約250万円が見込める。淡路市の活性化につながれば」と期待している。

平成23年9月13日 読売新聞